

これ、な～んだ???



この植物は広島に在住の峰地正文さんが、大山町に帰省した際、山歩き中にみつけ、持ち帰ったものです。



つちあけび (土木通)

らん科の多年生寄生草本。山地の日陰に生える。地下茎は地中を横に這い、地上茎は高さ約1m、褐色。葉を欠く。夏、黄褐色の花を開き、秋、赤色の肉質の大きな果実を総状に垂らす。果実の形がアケビに似るのでこの名がある。果実を乾かして「土通草」といい、漢方で強壯・強精剤とする。和名ツチアケビ、別称、やましゃくじょう、きつねのしゃくじょう。(広辞苑より)

今月の税 町県民税 (3期分)

国民健康保険税 (3期分)

納期限は10月31日 (月) です



大山町広報 10月号 No.7

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-2702

大山町ホームページ

<http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

10数年ぶりに母校の運動会に行きました。校舎が改築されていたり、生徒数が少なくなっていたりしましたが、グラウンドや玄関、花壇などいたるところに懐かしさを感じました。

運動会の種目といえば、組体操や100m走、リレー、綱引き、玉入れ、借り物競争などです。種目は少し変わっていても、今も昔も変わらない子供たちの元気な姿が印象的な運動会・体育祭でした。

編集後記